

大学等における修学の支援に関する法律による
授業料減免の対象者の継続に関する申請書

2023 年 月 日

鳥取大学長 殿

私は、貴学に対し、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の継続を申請します。
また、申請にあたって、私は以下の事項を確認し、理解しています。

- ◆ この申請書の記載事項は事実と相違ありません。なお、申請書の記載事項に事実と相違があった場合、認定を取り消され、減免を打ち切られることがあるとともに、在学する学校において減免を受けた金額の支払を求められることがあることを承知しています。
- ◆ 授業料等減免の対象者の認定手続きにおいて、独立行政法人日本学生支援機構（以下、「機構」という。）を通じ、貴学が機構の保有する私の給付奨学金に関する情報の送付を受けること、及び機構が貴学の保有する私の授業料等減免等に関する情報の送付を受けることに同意します。

－すべての項目を申請者本人が記入してください。－

申請者 (学生本人)	フリガナ			入学年月	年 4 月入学	
	氏 名				(編入学・転学等により入学した場合は、その年月)	
	生年月日	(西暦) 年 月 日生 (歳)				
	現住所	〒 都道府県 市区町村				
	所属学部・学科等			学籍番号		
	学 年		昼間・夜間・通信の別	☒ 昼 (昼夜開講を含む)	☐ 夜	☐ 通信
	日本学生支援機構の給付奨学金に関する情報					
給付奨学金の奨学生番号 5 2 - 0 4 -						
在籍報告いずれかに ☒ 入力済み ☐ 入力予定 (月 日)						

- ・ 大学等における修学の支援に関する法律による修学支援は、日本学生支援機構の給付奨学金を併せて受けていただくことが基本です。
- ・ 申請書に記載された内容及び提出された書類の情報は、授業料等減免の認定及び本学が実施する経済支援のために利用します。また、今後の授業料等減免制度の検討のため、統計資料の作成に利用する場合がありますが、作成に際しては個人が特定できないように処理します。

授業料減免の対象者の継続に関する申請書(記入例)

申請者 (学生本人)	フリガナ	トトリ タロウ		入学年月	2022 年 4月入学 (編入学・転学等により入学した場合は、その年月)													
	氏 名	鳥 取 太 郎																
	生年月日	(西暦) 2003年 10 月 10 日生 (19 歳)																
	現住所	(実家を離れている学生はアパート等の住所・・・鳥取市湖山町など)																
	所属学部・学科等	工学部・〇〇学科	学籍番号	B22T〇〇〇〇X														
	学 年	2 年	昼間・夜間・通信の別	☒ 昼 (昼夜開講を含む) ☐ 夜 ☐ 通信														
	日本学生支援機構の給付奨学金に関する情報 給付奨学金の奨学生番号 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td>5</td><td>2</td><td>2</td><td>-</td><td>0</td><td>4</td><td>-</td><td>X</td><td>X</td><td>X</td><td>X</td><td>X</td><td>X</td> </tr> </table> 在籍報告 いずれかに ☒ ☒ 入力済み ☐ 入力予定 (月 日)						5	2	2	-	0	4	-	X	X	X	X	X
5	2	2	-	0	4	-	X	X	X	X	X	X						